



校舎前、グラウンド一面がみるみるうちに銀世界になり、真冬の到来を感じさせる 12 月第 3 週。いよいよ 24 日は、終業式。降り続く雪の中、寒さをこらえて登校する子どもたち、交通にも新型コロナにもインフルエンザにも気を付けなければなりません。体力、学力ともに身につけてこの時期が乗り切れますように。保護者、地域の皆様には、本学園に対しましてお力添え等いただきありがとうございました。来年もどうぞよろしく願いいたします。皆様にとって良い年になりますようにご祈念申し上げます。

◆12 月は、こども園や保育所で発表会がありました。こどもたちの成長ぶりが窺えました！

〔丹後学園でめざすところ・・・幼児期の終わりまでに育ってほしい 10 の姿のうち、協調性、言葉による伝えあい、豊かな感性と表現等を意識して、取組を進めました〕

- ◎協調性: 互いの思いや考えを共有し、目的の実現に向けて工夫したり協力したりする姿
- ◎伝えあい: 絵本などに親しみ、豊かな言葉や表現を身につけようとする姿
- ◎感性をはたらかせ、特徴や表現の仕方等に気づく姿

『丹後こども園』～12 月 8 日 発表会前のリハーサルの様子から～

【にじぐみ】・・・“にじぐみ劇場 へんしんおんせん”の発表

・変身のできる温泉を探しに旅立った、にじぐみの面々。へんしん温泉を見つけて、忍者に、動物に、虫等いろいろな生き物に変身しました。鉄棒やフラフープにダンスで、みんなたのしく発表できました。



【ひまわりぐみ・たんぽぽぐみ】・・・“劇遊び いっぱいのおいもちゃん”

・森の仲間に扮したこどもたちは、みんなで協力して大きな芋を引き抜き、たくさんの料理を分け合って仲良く食べました。お芋をつかったクッキーやアイス、ケーキも召し上がれ！おいしいぞー。



**そらぐみ** …第一部 うた・合奏「みんな色の世界」、第二部「創作劇かっぱものがたり」



・仲間の協力を得ながら、河童のお皿を探しに旅立つ創作劇。仲間のやさしさに感謝とお礼の気持ちを体いっぱい表現した子どもたちでした。



『宇川保育所…12月10日 発表会』全児、一人一人が重要な役割を果たしました。

**歌と合奏**ではじまりました。(くだものれっしゃ、手のひらを太陽に)



**劇遊び ももたろう**…緊張した表情もだんだんと和らぎ、元気いっぱいの発表でした。



・修行を積んだももたろう、キジ、サル、イヌを連れて鬼ヶ島へ向かう。かわいい、ももたろうも勢ぞろい。待ち構える鬼たちを退治したももたろうは、深く改心した鬼たちを許し共に歌って踊ってたのしい時を過ごしました。最後は、**5歳児の発表!** フィンガータップで演奏～手袋の中からも音が聞こえてきたぞ～



◆ 子どもたちは多くのお客さんの前にして、練習してきたことを発揮することで、緊張が緩和されていくことも覚えたと思います。体験したことはやがて自信につながり、まだ見ぬ自身の可能性の扉を開く機会になったのではないのでしょうか。ひたむきに取り組んできた子どもたちにエールを送りたいと思います。\*年が明ければ、入試本番、今度は受験をする子どもたちにエールだ！健闘祈ります！